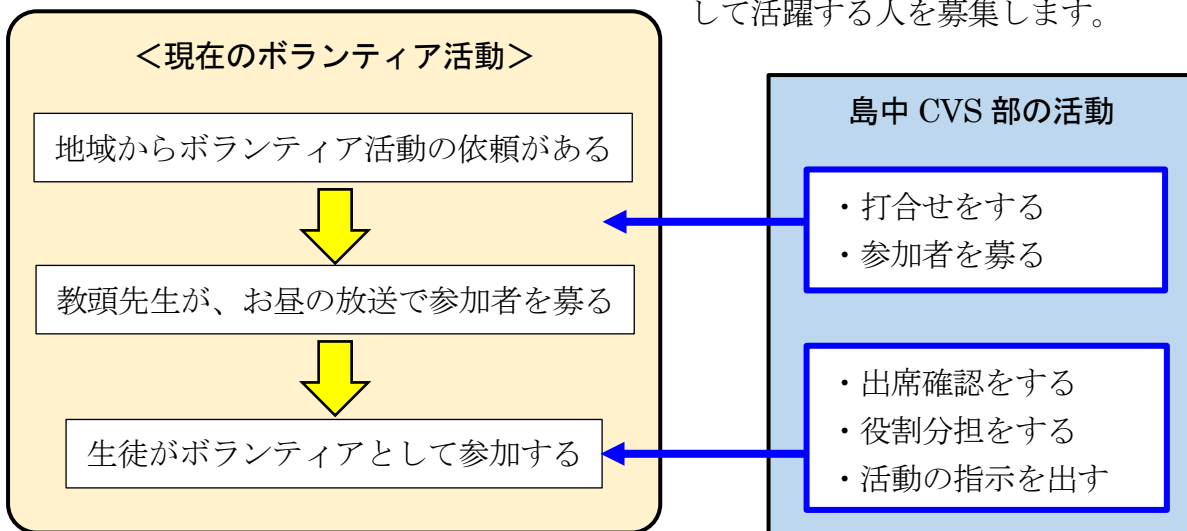


地域部活動「島中CVS部（仮称）」に入部しませんか

- * CVS…地域ボランティアスタッフ(Community Volunteer Stuff)の略称
- * CVSは、岐阜市教育委員会が中学生や高校生を対象に行っている、ボランティア登録及び表彰の制度です。市が発行するCVS通信には、次のように紹介されています。
「CVSは、『地域の役に立ちたい!』という志をもって、様々な地域活動に自ら進んで参加する市内在住・在学の中学生・高校生のみなさんを応援する制度です。」

島中学校では、自治会連合会や公民館からの依頼をもとに、皆さんが参加するボランティア活動を紹介してきました。(地域清掃や防災訓練、市民運動会など)

今年は、こうした依頼が10月までに7回あり、200人を超える皆さんが地域ボランティア活動に参加しました。参加者が増えることはよいことですが、それを取りまとめる地域の方の負担も増えます。そこで、「島中CVS部（仮称）」を設置し、リーダーとして活躍する人を募集します。



島中CVS部（仮称）の目的や活動内容は、次のとおりです。

- 地域からのボランティア依頼に対して、参加者を放送で募ったり、当日の出席確認や役割分担をしたりすることが主な活動です。つまり、島中のボランティア活動のリーダーとして活躍することが目的です。
- 部員は岐阜市のCVSに登録し、活動するときは登録証を持参します。
(岐阜市のCVS部に登録しなくても、ボランティア活動はできます。)
- 年間の活動回数は、10回前後です。各校区からの依頼件数によります。
- 島中CVS部は、地域部活動です。そのため、すでに島中の部活動に入部している人も、島中CVS部に入部できます。
- 活動が定着したら、地域の担当者と事前に打ち合わせをしたり、地域の会議に参加したりすることを期待しています。

ボランティア活動のリーダーとして活躍したい人、地域の役に立ちたいと考えている人は、ぜひ入部しましょう。